

令和6年度9回運営委員会議事録

- 日時：令和7年2月17日（月）19:00～20:30
- 場所：WEB会議（ZOOM使用）
- 参加：鈴木勝行、宮崎弘子、佐藤英人、大熊勝、松本明世、真野博、廣川千恵子、山本悦男、山本実穂、川島秀男、沢田典大、
- 議長：鈴木勝行
- 書記：宮崎弘子
- 資料：議題、サイサン環境保全基金申請書

1. 流域再生シンポジウムについて

《シンポジウムプログラム》

司会：廣川

基調講演：魚道の本来の機能と改善する方向について 講演：安田陽一教授 60分

活動報告①入間川のアユ遡上状況（菅間堰魚道状況）報告：金澤 光氏 20分

活動報告②長楽堰における魚道設置活動と課題 報告：山本 悦男氏 20分

みずかけ「サ」論 60分 テーマ●荒川流域の河川環境の課題と取り組み 司会進行：真野博氏

《準備等》

- ・集合時間：10:00 （レストラン使用可否については3月になったら再確認→宮崎）
 - ・パソコン準備：佐藤、宮崎
 - ・講師謝金：30,000円（サイサン環境保全基金20,000円、本会計10,000円）&領収書（宮崎）
- 《案内》

①行政機関案内：荒川上流河川事務所、県土整備部河川環境課、農林部農村整備課、生産振興課、環境部水環境課への参加依頼を届けた。（鈴木）

※行政機関参加の折は、各担当課からの情報を共有する。

②水質調査参加団体等には、メールにて案内送付（鈴木）

③川の再生交流会でチラシ配布（沢田）

③その他

嵐山の育てる会（参加不可）、比企川づくり協議会（可能ならば参加）

東洋大学（参加不可）、武州入間川PJ（依頼）

2. 埼玉県川の再生交流会への参加について

- ・表彰状と記念の盾を頂いた（保管：鈴木）。
- ・第二分科会（歴史文化を生かした川づくり）の座長を務めたので、記録は20日に提出済み（鈴木）

3. (独)水資源機構秋ヶ瀬管理所取水堰の環境調査について

2月28日（金）管理事務所に集合10時

（参加予定）鈴木、松本、沢田、川島、山本悦男、山本実穂、（白石）

※同乗希望の方は、朝霞台北口 9 : 30 集合（山本）

※視察研修内容について意見交換を行った。

4. 助成金申請について

- ・サイサン環境保全基金申請：2月14日に済み（鈴木）
申請額：358,000円
内容：①川遊び3回→折り畳みベンチ他、投網・刺し網は在庫があるので申請しない。
②長楽堰補修のための材料
- ・武州入間川PJ助成申請：3月14日締め切り（宮崎）

5. 水質調査参加団体について（大熊）

- ・2024年度参加28団体のうち「高麗川ふるさとの会」が高齢化のため実施不可能となったので、2025年度は27団体に実施地点数確認の案内を送付した。
「与野の水と緑の会」は高齢化のため「会」を解散するが、有志で水質調査は継続するとの連絡があった。
- ・連休明けに、各団体に水質調査の案内を送付する予定。

6. その他

- ①八潮市における下水道陥没事故による水質への影響について意見交換
- ②長楽堰の水量が少ないことによる課題について意見交換
- ③川島さんからの報告
 - ・荒川太郎右衛門地区自然再生協議会における河川や池の枯草片付け等について
 - ・渡良瀬遊水地をきれいにしたらコウノトリが飛来（8羽）

《次回》

令和6年度第10回運営委員会 WEB会議（ZOOM使用）

日時：2025年3月10日（月）19:00～21:00